

平和の人形 親善大使

青い目の人形と答礼人形

里帰り展

昭和2年、日米関係が悪化の一途をたどる中、心を痛めていた米国人宣教師「ギュリック」(日本に長く滞在し、同志社大、京都帝大でも教えた)は、日米両国の子供達がお互いの国のことをもっと知り合い友情を結ぶ事が両国の関係改善に永く役立つと考えました。そこで米国内の子供とその親の協力を得て、約1万2千体余の青い目の人形をひな祭りにあわせて贈りました。

一方、これを受けた日本は「濫澤榮」を窓口として、豪華な日本人形を58体、答礼人形としてクリスマスにあわせて贈りました。この人形には各県や大都市の名前が付けられており、それが「ミス愛知」です。今回90年ぶりにふるさと愛知に迎え、「青い目の人形」と昭和61年以来贈られている「新青い目の人形」とともに県内4地域で展示しようとするものです。

愛知県立美術館 岡崎会場



個人蔵
プリシラ・キングスレイ
新城市立東陽小学校
ノルマン
豊橋市立西郷小学校
コネタ



田原市立田原中部小学校
マーシャル・セントラル
豊川市立御津南小学校
ヘレン
豊橋市立細谷小学校
エセル・ディーン



額田郡幸田町立幸田小学校
グレース・エッサ



北設楽郡設楽町立田原小学校
グレース・A・グリーン



西尾市立吉良中学校
アテナ



岡崎市立宮崎小学校
コルマ・デル

入場無料

岡崎会場

【期間】 2017.8.2(水)～8.13(日)

【場所】 岡崎信用金庫資料館

【開館】 10:00～17:00 【休館日】 月曜日・祝日
〒444-0038 愛知県岡崎市伝馬通 1-58
TEL.0564-24-2367

【交通】 ・名鉄本線「東岡崎」駅 下車徒歩約10分
・名鉄バス「菟田公園前」 下車徒歩約2分

【西三河地区問い合わせ先】

西三河地区実行委員長 大谷 容子
TEL.0563-62-2289



【展示内容】 ミス愛知・青い目の人形・新 青い目の人形

クイズラリーもあります

◎主催 催/答礼人形を里帰りさせる会
◎後援/愛知県 愛知県教育委員会 名古屋市教育局 岡崎市教育委員会 一宮市教育委員会 豊川市教育委員会
愛知日米協会 中部人形節句品工業協同組合 (公社)豊川文化協会 豊川商工会議所 豊川宝飯ロータリークラブ 中日新聞社
◎助成事業/愛知県国際交流協会 東海テレビ国際基金 ◎協力/岡崎信用金庫



青い目の人形と答礼人形 里帰り展

「青い目をしたお人形は…」という歌は知っていても、昭和2年に実際に青い目の人形が日本各地の小学校や幼稚園に贈られ、子供たちにかわいがられていたことを知っている人はあまりいませんでした。同志社大学その他で教えたこともある米国人宣教師「シドニー・ルイス・ギュリック」博士が中心となり、日米親善のために「世界児童親善会」を窓口として12000体余もの人形が日本のひな祭りにあわせ、全国の子供たちに贈られました。この人形は当時流行の最先端の「コンポジション・ドール…木屑などをこねて成型した人形」が中心で、目を開いたり閉じたりし、抱かれると「ママー」と声を出すものでした。

種類もいろいろ、看護婦、ガールスカウト、赤ちゃんや男の子まで含まれていました。それぞれに名前がつけられ、パスポート、乗船切符、着替えの服や持ち物、贈り主からの手紙が添えられていました。着替えの服や持ち物は子供やその母親たちの手作りでした。全米でギュリック博士の呼びかけに応じた人は270万人にも達したといわれています。人形たちは出身各地での盛大な送別会の後、日本へ旅立ちました。

日本側の窓口は「澁澤榮一子爵」、各地に「青い目の人形歓迎委員会」を作って受け取り、各地の小学校に配布しました。愛知県には349体が配布されましたが、日米間で戦争が始まると、「敵国の人形」として、ほとんど処分されました。残されたのは東三河で6体、西三河で3体の9体でした。最近、名古屋市に個人蔵の1体(長野県上松町の幼稚園に贈られたもの)が見つかり愛知県内では10体となりました。

一方人形を贈られた日本側は、お礼に豪華な日本人形を贈ることに決め、人形を受け取った子供たちに「一銭募金」を呼びかけました。各道府県47体と6大都市(東京、大阪、名古屋、京都、横浜、神戸)などを合わせて58体の「答礼人形」が米国の子供たちにクリスマスプレゼントとして贈られました。人形はそれぞれの県や都市の名前がつけられており、この中に「ミス愛知」もありました。

「答礼人形」は80cmを超す市松人形で、正座ができ、着物や道具類も当時の最高技術を駆使したものでした。戦後日米間も安定してくると、全米の「答礼人形」が次々発見、確認され、里帰りを果たしていきました。

しかし「ミス愛知」は当初贈られたテネシー州ナッシュビル州立博物館から消え、長い間行方不明となっていました。

2010年秋、ロードアイランド州プロビデンスで発見され、2012年7月に「ミス愛知」と判明しました。持ち主はオークションで落札した日本人形研究家の「アラン・スコット・ペイト」氏でした。全米で所在の確認されたもの58体中47体、うち里帰りしたもの41体。近隣の県でも、岐阜、三重、静岡、長野は既に発見され、里帰りを終えています。

私たち『答礼人形を里帰りさせる会』は、「青い目の人形」の交流を通して子どもたちや多くの人々に平和の大切さを学んでほしいと願っており、国際親善はもとよりのこと、なによりも平和の尊さを多くの方にわかっていたく機会になればと、このたびの「里帰り展」を企画しました。

今回展示するのは「ミス愛知」、県内の10体の「青い目の人形」に加えて「新青い目の人形」10体。この「新青い目の人形」は「ギュリック三世」が祖父の遺志をついで、30年にわたり贈って下さっているものです。

他地区の展示日程

入場無料

第3回 青い目の人形と答礼人形シンポジウム 2017.7.19(水) 14:00~ 豊川市桜ヶ丘ミュージアム 2階会議室
◎講演/アラン スコット ペイト氏、青木 勝氏、ほか

[期間] 2017.7.19(水)~7.30(日)

[場所] 豊川市桜ヶ丘ミュージアム

[開館] 9:00~17:00 [休館日] 月曜日
〒442-0064 愛知県豊川市桜ヶ丘町 79 番地の 2
TEL.0533-85-3775

[期間] 2017.8.17(木)~8.25(金)

[場所] 一宮市スポーツ文化センター

9:30~17:00 [休館日] 月曜日
〒491-0043 愛知県一宮市真清田 1-2-30
TEL.0586-24-1881

[期間] 2017.8.30(水)~9.10(日)

[場所] 名古屋市博物館

[開館] 9:30~17:00 [休館日] 月曜日
〒467-0806 愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂通 1-27-1
TEL.052-853-2655

〈答礼人形を里帰りさせる会〉

(豊川市桜ヶ丘町 79-2 豊川文化協会内 TEL.0533-89-7082)

会長 小野 喜明

副会長	近藤 暁夫	事務局長	鈴木 太
東三河地区実行委員長	鈴木 儀重	西三河地区実行委員長	大谷 容子
名古屋地区実行委員長	棚橋 昌子	尾張地区実行委員長	酒徳 正司